

# 高小だより

令和4年9月号

## みなさんの夏休みの学び、いかがだったでしょうか？

夏休みには、「地域の方々による学びの場」が設けられ、大勢の子どもたちが地域の方々のご指導のもと、有意義な活動を行うことができました。改めて、高屋っ子を温かく育てくださる地域の方々に感謝申し上げます。

夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。自主学习ノート、絵画、学習ワークなどのこの夏の自分の頑張りを提出しました。今年も感染予防のために家庭で過ごすことが多かったと思います。久々に友達と会うことができ、楽しそうな笑顔があふれていました。夏休みの体験を活かし、2学期の自分のめあてや夢に向かって挑戦するワクワク感を味わい、充実した時を過ごし、自分の成長を感じ、どんどん伸びていく「たくましい高屋っ子」に育ててほしいと願っています。

学校でも、今一度、子どもたちへ「感染予防の徹底」を指導し、教育活動を行ってまいりますので、引き続き、ご家庭や地域でもよろしく願いいたします。

## ＜地域の中で育つ子どもたちの様子を紹介します！＞

### 【夏休み図画教室 7月26日（火）】

人づくりネットワーク、わくわくフリークラブ、家庭教育学級の合同開催で「夏休み図画教室」が開催されました。1～6年生の児童が参加しました。子どもたちはポスターや絵画など、事前に何を描くか考えて参加しました。地域ボランティアの先生方に線の書き方、構図の描き方、クレヨンや絵具の使い方や色の混ぜ方などを指導していただきました。時間内に完成した子、続きを家でする子など、自分のペースで作品作りをしました。自分の力作に満足そうな笑顔が印象的でした。



## 【おもしろ科学教室 8月3日（水）】



わくわくフリークラブ・人づくりネットワーク・家庭教育学級の合同開催で「おもしろ科学教室」が開催されました。元中学校理科教師の竹本先生のご指導により「科学マジック」を見たり、「びゅんびゅんこま」を作ったりしました。先生が見せてくださる不思議な科学マジックに驚いたり、自分で作ったこまを、目をキラキラと輝かせて「ビュンビュン」と音を立てて力強く回したりするなど、子どもたちは科学の本物の面白さを体験したようです。

高屋地区ではこのように、地域の方々が中心となって地域で子どもたちを育ててくださる「社会教育」が熱心に行われています。児童の皆さんも「地域の学びの場」に参加してみましょ。きっと「ワクワクする学び」ができると思います。

「 Let's learn about the town of Takaya as a stage ! 」  
（さあ 高屋の町を舞台に 学びましょ！）

## 【ソフトボール少年団】

高屋ソフトボール少年団は男子1チーム、女子1チームが、地域の方々の熱心な指導のもと、あいさつ、礼儀から始まり、ソフトボールの技術やチームワークなど様々なことを学んでいます。また、いろいろな大会に参加し、ほかの学校の子どもたちとも切磋琢磨しながら明るく元気に心と体を鍛えています。団員の皆さん、スポーツを通して「自分の夢や目標」に向かって挑戦・努力し、人間性を磨いて大きく成長してください。

